

オススメ!

ザクサ液剤の上手な使い方

キリナシノズル で散布!!

飛散を最小限に、効果は最大限に!

非選択性茎葉処理除草剤

ザクサ[®]

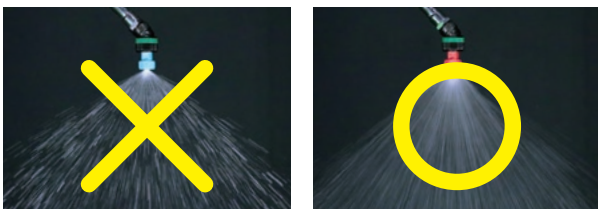
液剤

キリナシノズルをすすめるワケ

- ◆ キリナシノズルは散布液の粒子径が大きく、ドリフト(飛散)のリスクを低減できます。
- ◆ 勢いよく噴霧された粒子が互いに当たって飛び散るため、薬液の付着性が高まります。
- ◆ 散布ムラのできやすい少量散布ノズルと比べ、ムラなく均一に散布できます。



キリナシノズルと 少量散布ノズルの比較



ザクサ液剤は、薬液のかかった部分のみを枯らす除草剤なので、茎葉部にムラなくしっかりかけることが、上手に枯らすコツです。散布ムラができてしまう原因の一つがノズルです。×のようなタイプのノズル(少量散布ノズル)だと、散布ムラがしやすいので、ザクサ液剤を散布する際は、「キリナシノズル」を選ぶようにしてください。

散布ムラに気を付けて しっかりたっぷり散布

ザクサ液剤の除草効果を最大限に発揮するには、雑草全体を十分に濡らすように散布することが重要です。散布ムラがあると、ザクサ液剤の効果が十分発揮しないことがありますのでご注意ください。

散布の注意点



雨が降っている時を避けて散布する



風が強いときに散布するのは避ける



散布ムラに注意し
しっかり
たっぷり散布



作物や枯らし
たくないものに
かからないよう注意

作物まわりの散布でオススメ! 「飛散防止カバー」

